



青春の フォトスケッチ

高校写真部の生徒が
とらえた心に残る1枚



笑顔の旅立ち

作者のコメント
いろいろな別れのある、少し悲しくて切ない卒業式でも、キラキラとしたすてきな笑顔を絶やさぬ先輩たち。その希望に満ちた笑顔にひかれ、シャッターをパシャッ！



宇都宮短期大学附属高校
渡邊 けあき さん

今、輝いてる市民

はっらっ宮っ子

宇都宮エスペール賞受賞

バレエダンサー 遅澤 佑介さん



真つすぐ伸ばされた手足。指先、つま先まで行き届いた神経。力強く、高く、美しく跳ぶ姿は多くの人々を魅了する。遅澤佑介さんは、特に際立った芸術活動を行い、今後一層の活躍が期待できる若手芸術家に贈られる宇都宮エスペール賞に選ばれました。授賞式の舞台でも、すっと伸びた背筋としぐさが、動きのしなやかさを物語っていました。遅澤さんがバレエを始めたのは6歳のころ。小学校の終わりにプロになることを考えるようになり、旭中学校を卒業後、単身、ドイツのバレエ学校へ。世界的コンクール「ヴァルナ国際バレエコンクール」で金賞を受賞するなど、さまざまな活躍をみせました。こ

「踊りをより成熟したものにしていくなら日本で」と、3年前に帰国。現在は熊川哲也さんが芸術監督を務める「Kバレエカンパニー」に所属し、さまざまな舞台に立っています。「楽しさと苦しさが入り混じっている」ところに魅力を感じ、バレエを続けてきたという遅澤さん。将来は指導する側になり、本場ドイツで得た「バレエ」芸術、そして、芸術が身近で楽しいものであることを伝えていきたいそうです。

